

2019年度駒木会総会次第

日時 2019年11月3日（日） 16時00分～

場所 江戸川大学 A棟8F会議室

議事等

- 1、 任期満了に伴う役員選挙結果報告
- 2、 報告事項
2018年度活動報告及び会計報告について
駒木会の制度と今後の方針の検討
（中間報告）について
- 3、 審議事項
2020年度活動計画及び予算計画について
- 4、 その他

※総会終了次第 交流会パーティーを実施しますので
ご参加ください。

※総会及びイベント・交流会開催中映像撮影をおこなって
おります。

会報及びWebページ等のメディアで利用することが
ありますのでご了承のほどよろしく願いいたします。

役員選挙結果及び執行部役員について

2019年3月16日に下記の通り、任期満了に伴う駒木会役員選挙を実施しました。

選挙規程第10条3及び第12条2に基づき、同日開催された評議員会において信任投票を実施し、全員が信任されました。

任期は1期2年となるため、2019年4月1日から2021年3月31日までとなります。

役 職	氏 名	卒業時期	学 科
会 長	小川 誠一	第13期	マス・コミュニケーション学科
副 会 長	大久保 芙美	第17期	情報文化学科
	金田 千秋	第19期	ライフデザイン学科
事務局長	大中 二郎	第3期	応用社会学科
理 事	野口 英樹	第6期	応用社会学科
	林 香織	第9期	マス・コミュニケーション学科
	瀧 一憲	第11期	マス・コミュニケーション学科
	葉山 海太	第19期	ライフデザイン学科
	芝江 裕紀	第14期	マス・コミュニケーション学科
監 事	塩見 智弘	第5期	マス・コミュニケーション学科
	宮崎 頭嗣	第7期	マス・コミュニケーション学科

2018 年度駒木会活動報告

■駒木キャンパス美化のための工事費用の一部拠出

大学が実施する、駒木キャンパスの美化を目的とした「江戸川大学ランドスケープ環境改善計画」の一部について、駒木会から 4000 万円の資金拠出を行いました。これは 2018 年度総会にて承認されたことから実施したものです。

これに伴い、C 棟前広場の命名について打診があり、駒木会としては認知度向上と多くの方に親しんでもらえる広場にしたいという思いから、在学生から公募・選定するネーミングコンテストを実施し、結果「駒木 憩いの広場」となりました。

■ホームカミング・デーの開催

2018 年 11 月 3 日にホームカミング・デーを開催しました。

例年通り駒木会総会・交流パーティーを開催しました。また、交流パーティーの中で、C 棟前広場の「なまえ募集コンテスト」の結果発表、表彰式を行いました。

※ホームカミング・デーの様子は駒木会報にてご紹介しています。ぜひご覧ください。

■駒木会 PR 活動の実施

卒業記念パーティーの場において駒木会のブースを設置し、PR 活動を行いました。

PR 活動においては、駒木会の活動紹介、ホームカミング・デーなどのイベント出席の呼びかけを行いました。

■駒木会報の制作

駒木会報第 18 号を制作し、総会のお知らせ及びホームカミング・デーのご案内とともに会員の皆様へお届けするとともに Web サイトにて公開をしています。

会報には 2017 年度のホームカミング・デーの様子や大学の近況及び先生・卒業生コラム、駒木会の活動方針など掲載しました。

※駒木会報が届いてない方は住所変更手続きをお願いいたします。

■インターネットでの情報発信強化

駒木会では Web サイト、Twitter、Facebook、ブログなどを利用して情報発信を行っております。

Web サイト	komakikai.jp
Twitter	twitter.com/komaki_kai
Facebook	www.facebook.com/EdogawaUniv.Komaki
みんなの BLOG	ameblo.jp/komakikai

(参考) 2019 年度中間報告

◆ホームカミング・デーの開催

2019 年 11 月 3 日にホームカミング・デーを開催いたしました。

※ホームカミング・デーの様子は次年度の駒木会報にてご紹介する予定ですので、ぜひご覧ください。

◆会報第 19 号の発行

駒木会報第 19 号を制作し、総会のお知らせ及びホームカミング・デーのご案内とともに会員の皆様へお届けするとともに Web サイトにて公開をしています。

平成31年3月31日

平成30年度 江戸川大学駒木会収支報告

【前年度繰越金】

		備考
合計	¥108,361,868	

【収入の部】

		備考
校友会費(終身・5ヶ年会費)	¥12,865,000	(終身415<継続0>、5か年0<継続0>)
利息	¥904	
合計	¥12,865,904	

【支出の部】

		備考
駒木キャンパス内環境改善工事費用(寄付)	¥40,000,000	
同窓会報および 総会案内制作発送費	¥1,003,177	
ホームcomingデー開催費	¥660,000	
学園祭パンフレット広告費	¥10,000	
情報発信強化	¥29,623	(Webサーバー利用費・ドメイン利用料)
交通費・通信費・消耗品費	¥121,593	
合計	¥41,824,393	

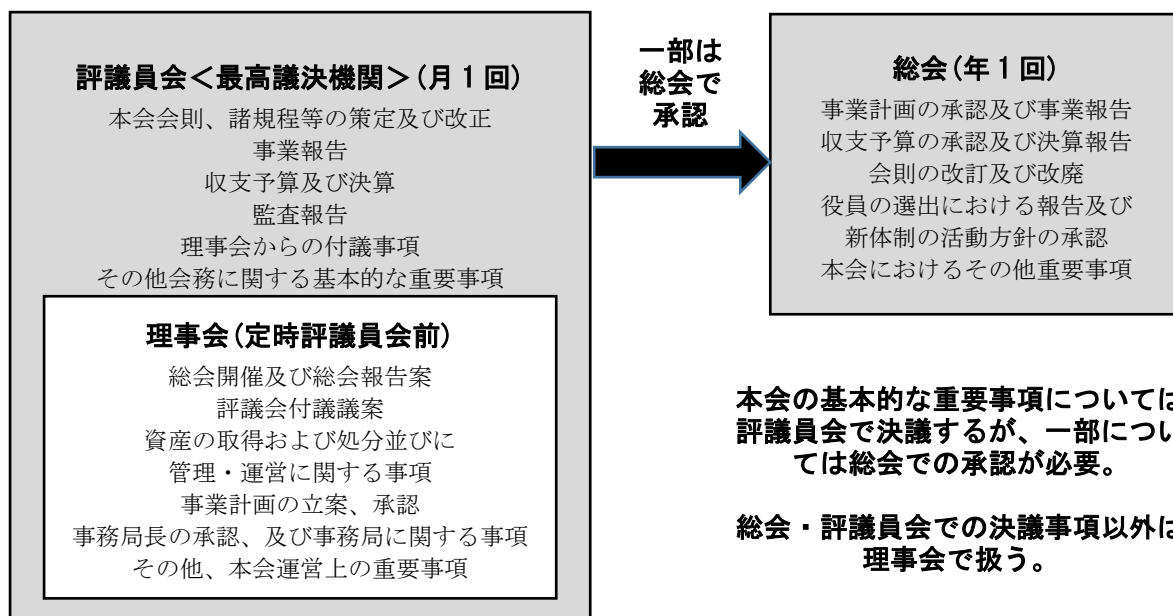
【翌年度繰越金】

		備考
翌年度繰越金	¥79,403,379	【前年度繰越金】+【収入】-【支出】

上記のとおり収支報告を行います。

駒木会の制度と今後の方針について

【現状の制度】



【実態】

総会については制度の想定通り行われていると考えております。

評議員会、理事会については2～3ヶ月に1回程度の開催となっており、メンバーが重複していることから、一部を除いて一体として開催されております。

【課題】

現在駒木会が抱えている問題は大きく分けて2つ存在していると考えております。

・マンパワーの不足(理事の不足)

駒木会の実務を担う理事のなり手が少なく、また仕事や家庭の事情で理事会に出席できる方が少ないという課題があり、理事会の開催も難しくなりつつある現状があります。

・理事会と評議員会のあり方(評議員の不足)

評議員は会則第12条に「原則として各期4名を超えない範囲」とあり、本来は100名程度の会議体が想定されますが、現実にはほぼ理事会とイコールであり、制度の想定から離れた状況です。

【対策】

・理事の不足について

会議に出席する必要性を減らし、負担を軽減することが必要だと考えております。

具体的には電子掲示板やメールなどを活用した議論を推進、決議についても実際の会議によらず、インターネットを通じて行えるようにすることが考えられます。

・評議員会と理事会の関係について

案1 評議員会を理事会に統合(現状に合わせて組織を変更する)

案2 評議員の増員を図り、制度の求める姿を目指す

案1であれば会則改定後すぐに体制を整えることが可能ですが、少人数の理事会に権限を集中させるか、年1回の総会でほとんどの決議を行うかとなってしまい、当初の会則の理念とは異なるものとなります。

案2については評議員の増加に時間がかかりますが、現在の制度の枠組みを変えないで済むメリットがあります。

まずは案2を採用し、評議員増加のための対策を並行して実施することを考えております。

・評議員増加のための取り組み

1. 評議員会の開催回数を減らす(月1回→年2~3回程度)
予算・活動計画の承認、決算・活動報告の承認、総会提案事項の決定などを想定
2. 理事会の対策と同様にインターネットを活用し、会議への出席を不要とする
3. 卒業前に予め代表を選出できるような制度構築について、卒業記念委員会へ協力を要請する。
併せて各期4名以内の規定を6名以内に改定する。

【今後の方針】

今回の総会および総会終了後に寄せられた意見について検討した上で、会則改定案を作成し、来年度の総会に提案する予定です。

また、並行して制度実施についての準備を行う予定です。



2020 年度駒木会活動計画

駒木会では卒業生同士のつながり「卒業生ネットワーク強化」をキーワードとして、各事業への卒業生参加の推進、卒業生の住所追跡事業、情報発信機能の強化などに取り組んでまいりました。

一方、役員・スタッフの不足によりこれらの活動に十分取り組めていないという課題もあります。

今後も駒木会の活動が安定的に継続し、会員サービスの向上など機能強化を進められるよう、「持続可能な駒木会」をテーマに、組織のあり方や制度などの見直しを進めていきたいと考えております。

【組織運営】

制度変更や外部委託により役員・スタッフの一人あたりの負担を削減し、参加のハードルを引き下げ、より多くの方にご参加いただくことを目指します。また、在学生にも駒木会の活動を知っていただき、卒業後の参加につながるような取り組みについても検討してまいります。

【制度面】

理事会と評議員会等、制度と実態が噛み合っていない現状があります。制度設計の変更を含め解消に向けて検討を進めてまいります。また、理事会・評議員会でのインターネットの活用など参加しやすい環境整備を目指します。

【会員サービス】

これまでの「卒業生ネットワーク強化」という方針を継承し、会報発行、ホームカミング・デーを継続的に実施してまいります。また、外部委託化にあたって新たなサービスも検討してまいります。

・卒業生データベース整備事業

卒業生の住所追跡及び卒業生データベースの整備を引き続き推進いたします。

また、外部委託化による業務効率化やサービスの充実などを検討してまいります。

・ホームカミング・デーの継続的实施

総会とともに実施している「ホームカミング・デー」は毎年 100 名を超える方々にご出席いただいております。

今後も継続的に実施するとともに、アンケート調査を実施し、より多くの方に参加していただけるイベントとなるよう、継続的に改善を進めてまいります。

・情報発信の強化

会報などの紙媒体だけではなく Web、ブログ、Twitter、Facebook などを活用した情報発信を行ってまいります。

また、卒業生データベース整備事業と合わせ、会報の到着率向上を目指してまいります。

※会報が届いてない方は住所変更手続きをお願いいたします。

2020年度 江戸川大学駒木会予算案

案件	予算額	備考
同窓会報および 総会案内製作発送費	¥1,600,000	
ホームカミング・デー開催費	¥1,550,000	
学園祭パンフレット広告費	¥50,000	
交通費・通信費・消耗品費	¥300,000	
会員サービス強化費 (住所追跡・情報発信)	¥1,000,000	
合 計	¥4,500,000	